

# 地域連携センター Newsletter

## 特集

### 【原発事故時の対応と現在の活動】

診療放射線学部 准教授 杉野 雅人

2011年3月11日、東北地方太平洋沖地震によって引き起こされた巨大津波は、福島第一原子力発電所(以下、原発)における水素爆発の誘因ともなりました。

原発から放出された放射性物質は、群馬県にまで到達し、住民を大きな混乱と恐怖に陥れました。当時、群馬県の汚染状況はどうか、被ばく線量はどれくらいなのか、など住民の疑問や質問、不安に応えるため、診療放射線学部の教員が協力し合って放射線に関する出前講座を行いました。また、自治体とも協力して市民公開講座や線量測定講習会なども開催しました。あれから6年が経ちました。大多数の方々が、落ち着いた生活を取り戻されたかと思いますが、一方で空間線量率を気にされている方々もおられます。そういったニーズに応じて、現在でも前橋市、みどり市、川場村と連携して定期的



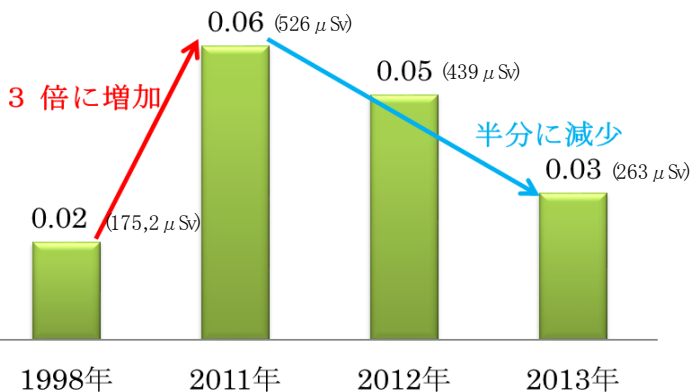
的に調査紙、結果とコメントを各自治体のホームページに公開しています。今後も群馬県民全ての方々が安心して暮らせるよう継続的に環境放射線調査を実施し、その成果を公表していきたいと思ひます。

●空間線量: 空気中の放射線の量。単位には[Gy(グレイ)]が用いられる。1[μGy]=1,000[nGy]

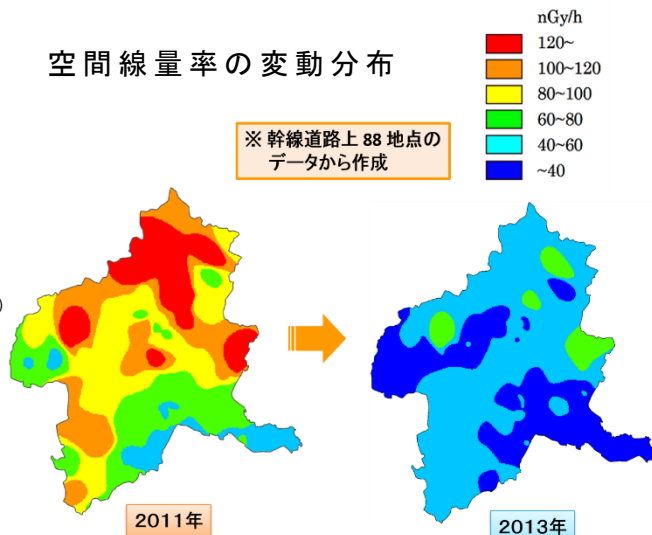
●実効線量: 放射線の人体への影響を総合的に評価して求められた量。単位には[Sv(シーベルト)]が用いられる。公衆の被ばく線量限度(自然放射線被ばくを除く)は、1年間に1mSv(=1,000[μSv])



群馬県の幹線道路上における平均実効線量率[μSv/h]の推移



空間線量率の変動分布



※公衆の被ばく線量限度(自然放射線被ばくを除く)は、1年間に1mSv(=1,000[μSv])

公開講座

「うっかりミスはなぜ起きる」

診療放射線学部 准教授 五十嵐 博

平成28年12月17日(土)開催



県事業「出前なんでも講座」で昨年度人気No. 1になったことを受け、本学の公開講座で広く一般県民向けに実施しました。ミスの事例を通してヒューマンエラーの生じるメカニズムや、ミスの種類、さらにエラー対策についても話がありました。188名の方々に受講いただき、終了後のアンケート調査では大多数の方より「非常に満足」「満足」という御回答をいただきました。

●● 受講者の声 ●●

- ◇ ミスが生じるメカニズム、人間の特徴が分かりやすく説明されていました。大変興味深かったです。日頃の様々な活動に得た知識を生かしていきたいです。
- ◇ とても勉強になりました。聞きやすくて分かりやすかったです。職場で「ハツ」と思ったら先生のことを思い出してミスを予防していきます。

“転ばぬ”先の知恵袋： 転倒予防に向けた生活の工夫でいつまでも自分らしく健やかに！



1. 毎日の生活に日光を浴びての散歩やこまめに身体を動かす習慣をつけましょう！  
歩き方は、目線は前方、足先で地面を蹴ってかかとから着地がポイントです！
2. 万一転んでも骨折しにくい身体づくりのために、栄養バランスのとれた食事を心がけましょう！
3. ノドが渇く前にこまめな水分補給を意識しましょう！
4. 家の中での転倒事故が多いため、日頃から身近な生活の場の整理整頓に心がけましょう！

お知らせ

◆「出前なんでも講座」には本学の教員の多くがメニュー登録しています。県の「健康寿命の延伸県民運動スタート宣言」を受けて、平成29年度からは、本学教員の提供するメニューの幾つかを「健康寿命延伸プログラム」として提供していく予定です。

◆平成29年度「公開授業」のご案内

親しみやすい科目で、学生以外の方も受講できる授業です。学生と一緒に学んでみませんか？  
前期は4月、後期は10月から開講し、受講料は無料です。1日限りの参加も可能です。  
受講を希望される方は事前にお申し込みください。

講義名	開講日時
群馬県民の文化と生活	前期 水曜 13:00～14:30
「環境と健康」概論	前期 木曜 14:40～16:10
「人間の発達と健康」概論	前期 金曜 9:00～10:30
	後期 月曜 14:30～16:10

◆「看護研究セミナー」の受講者を募集しています！

看護研究を実施する際に必要な研究の基礎的知識を習得するためのセミナーを開催します。

セミナー内容	開催日時
第1回 看護研究計画書の作成	4/22(土) 9:30～12:00 13:00～15:00
第2回 看護研究のための文献検索と文献検討	
第3回 看護研究における倫理と手続き	5/13(土) 10:00～12:00

- 【会場】 県民健康科学大学
- 【受講料】 無料
- 【対象】 群馬県内で従事する保健医療関係職の方

○看護研究セミナーに加えて、研究テーマに沿って看護研究の一連の過程を本学教員が支援する「看護研究個別支援」を実施します。詳細は本学ホームページにてお知らせいたします。